

# 全国学力学習状況調査結果 学校便り号外

令和4年度 全国学力・学習状況調査における本校の生徒の状況について

<b>国 語</b>		全国平均正答率と比較して、 <b>やや高い</b> 状況です。	
学習指導要領の領域	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	全国と同等程度です
		(2) 情報の扱い方に関する事項	全国と同等程度です
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	全国と同等程度です
	思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	<b>高い状況です</b>
		B 書くこと	全国と同等程度です
		C 読むこと	<b>高い状況です</b>

## 正答率が全国より高く、学力の定着が見られた項目

- 話の進め方のよさを具体的に説明したものとして適切なものを選択する。  
(論理の展開などに注意して聞く)
- スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く。  
(自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す)

## 正答率が全国より低く、学びなおしが必要と思われる項目

- 行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する。  
(行書の特徴を理解する)
- 「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する。  
(表現の技法について理解する)

<b>数 学</b>		全国平均正答率と比較して、 <b>高い</b> 状況です。	
学習指導要領の領域	A 数と式	全国と同等程度です	
	B 図形	<b>高い状況です</b>	
	C 関数	<b>高い状況です</b>	
	D データの活用	<b>やや高い状況です</b>	

## 正答率が全国より高く、学力の定着が見られた項目

- 与えられたグラフにおいて、点Eの座標を書く。  
(与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる)
- 目標の300kgを達成するまでの日数を求める方法を説明する。  
(事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる)

## 正答率が全国より低く、学びなおしが必要と思われる項目

- 42を素因数分解する。  
(自然数を素数の積で表すことができる)

<b>理 科</b>	全国平均正答率と比較して、 <b>やや高い</b> 状況です。	
学習指導要領の領域	「エネルギー」を柱とする領域	<b>やや高い状況です</b>
	「粒子」を柱とする領域	<b>高い状況です</b>
	「生命」を柱とする領域	<b>やや高い状況です</b>
	「地球」を柱とする領域	<b>やや高い状況です</b>
<p><b>正答率が全国より高く、学力の定着が見られた項目</b></p> <p>○予想や仮説と異なる実験の結果が出る場合、その意味することや考えられる可能性について考え、実験の操作や条件制御の不備の可能性を指摘する。  (予想や仮説と異なる結果が出る場合について、結果の意味を考え、観察、実験の操作や条件の制御などの探究の方法について検討し、探究の過程の見通しをもつことができるかどうかをみる)</p> <p><b>正答率が全国より低く、学びなおしが必要と思われる項目</b></p> <p>●気圧、気温、湿度の変化をグラフから読み取り、雲の種類の変化と関連付けて、適切な天気図を選択する。  (継続的に記録した空の様子を撮影した画像と百葉箱の観測データを天気図に関連付けて、天気の変化を分析して解釈できるかどうかをみる)</p>		

<b>生徒質問紙</b>
<p><b>全国よりも肯定的な回答が多かった項目</b></p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。など、ICTの利活用に関わる項目。</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。</p> <p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。</p> <p>○授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。</p> <p>○「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。」「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」など、学級活動に関わる項目。</p> <p>○「自分には良いところがあると思う。」「将来の夢や目標を持っている。」「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う。」など、自己肯定感、自己有用感に関わる項目。</p> <p><b>全国よりも肯定的な回答が少なかった項目</b></p> <p>●今住んでいる地域の行事に参加していますか。</p> <p>●学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。など、家庭での学習に関わる項目。</p>
<p><b>本校の教育活動の成果や改善に向けて</b></p> <p>○GIGA端末をはじめ、ICTを活用した授業改善はおおむね順調に進んでいる。</p> <p>○総合的な学習を中心として、探究的な学習の進め方や発表のスキルは向上してきている。</p> <p>○家庭学習の習慣を身につけることが大きな課題であり、「家庭学習のてびき」の見直しや活用方法の検討、各教科における家庭学習指導の必要性がある。</p> <p>○家庭学習時間の確保に関わり、スマホやインターネットの利用時間が過度にならないよう、「アンビシャス4ルール」などの周知・指導を行う。</p>